



2021年度 年主題「共に喜んで～すべての歩みの中～」

0・1・2歳児 3月主題 「おおきくなったね」
月のねがい
◎神さま、イエス様を大好きと感じる(0)◎戸外に出て春の訪れを感じる(0)
◎生活のリズムができあがり、安心して過ごすうち心も満たされる(0)◎いつも神さまと一緒にいて下さることを感じ、感謝する(1.2)◎日々を喜び、安心して過ごし進級することを楽しみに待つ(1.2)◎自分でできることが増え、

3・4・5歳児 3月主題 「信じる」
月のねがい
◎神さまに守られて大きくなったことを喜び、感謝する◎友だちと思いを伝え合うことを喜び、互いの思いやそのしらしさを受け止め合って過ごす◎心満たされる日々を経験し、4月からの新しい生活を待ち望む◎共にいて下さった神さまが、これからも導いて下さることを信じ、希望を持つ◎育まれた信頼関係を土台に、安心して4月からの生活に歩み出していく



かっこよくて優しい年長さん、ありがとう!

まだまだ寒い日もありますが、こども園には菜の花や桜の花が咲き始めました。女の子たちは、土手に登り咲き始めた野の花をブーケのように集め、楽しんでます。

おゆうぎ会、持久走大会と1週間に2つも大きな行事が行われました。急な変更にも関わらず、たくさんの方々に参加くださり、心より感謝申し上げます。

持久走大会後のことです。すみれ組の男の子たちが口々に、「先生！僕ね、〇番だったよ！」と報告してくれます。そんな中、1人の男の子が「ねえ、先生！〇くん(年長の男の子)は何番だった？」と、聞いてきました。自分の順位のことよりも、憧れのお兄さんの順位の方が気になったようで、その子の順位を伝えると、なんだか嬉しそうに話を聞いていました。こんな風に憧れのバトンは、受け継がれていくんだな...と、しみじみ思うことでした。そのすみれの男の子は、負けず嫌いで順位にもいつもこだわっていたそうです。きっと、いつも一生懸命に走っている年長さんの後ろ姿がきつとかっこよく見えたんだらうと思うことでした。そして、来年、再来年も、1番になる事を目標に頑張る姿を見せることでしょう。そして、これから入園してくるお友だちやも組さん、あじさい組さんが憧れを抱いていくのだらうと思います。

そんな年長児さんも、いよいよ卒園です。在園生も保育者もやっぱり寂しくなります。卒園式では年長児のかっこいい姿をしっかり目に焼き付けてほしいと思います。

3月は宝物のような季節。あつという間に過ぎていきますが、日々の何気ないことも大切にしながら過ごしていきたいと思えます。皆さまも、共に味わっていただければ幸いです。

森山



今月の聖句「いつまでも残るのは信仰と希望と愛、これら3つです。」

Iコリ13:13
北京での冬季オリンピックが終わりました。女子スピードスケートの高木奈那選手は、パシュートの競技で、すぐそこまで金メダルが見えていたのに、ゴール直前のカーブで転倒してしまいました。続くマスタートでもメダルが期待されていましたが、再び転倒してしまいました。どれだけ悔しかったことだらうかと思えます。

パシュートのメダル授与式の時、高木奈那、妹の高木美帆、佐藤綾乃の三選手は悔しさをにじませて銀メダルの舞台上に上がりました。特に転倒した奈那選手は、最初から目を真っ赤にはらして泣きながらの登場でした。ところが記念撮影した時、三人から満面の笑みがこぼれる瞬間がありました。実は、この時、三人が思わず笑ってしまったのは、目の前で日本人カメラマンがボロボロに泣きながら写真を撮ろうとしていたからだです。すると「いや、そっちが泣くのかー！力が抜けるわ」と目に涙をためている三人は、涙顔のまま大笑いしたというのです。選手たちと一緒に悔し涙を流しているカメラマンの滑稽な姿が三人の笑いを誘ったのです。滑稽ではあるけれども、とても心温まる話です。

人は他者の同情や共感の思いに触れた時、再び立ち上がります。希望に満ち溢れます。失敗しても、転倒しても、前を向いて歩み始めます。奈那さんはもう現役選手を引退するのかもしれませんが、きっとこの経験は彼女を一回りも二回りも大きくし、大きな財産となったはずで。七(奈那)転び八起きで頑張ってください、そうエールを送ります。

協力牧師 池田基宣

3月の行事予定

1日(火)	お別れ会・給食バインク
3日(木)	3月誕生会
4日(金)	役員会、監査
8日(火)	※弁当日
12日(土)	卒園式
18日(金)	修了式(1号:午前保育)
30(水) 31(木)	年度末休業日

4月の行事予定

8日(金)	始園式
9日(土)	入園式・給食会(親子で降園)
23日(土)	親子遠足(※弁当日) 父母の会予算総会
26日(火)	4月誕生会

※3・4月は諸事情により変更及び中止になる場合があります。

退職のお知らせ

日高ななみ支援員が3月末日をもって退職致します。皆様にはこれまで大変お世話になりました。今までのご支援に心より感謝申し上げます。

星とたんぽぽ 金子みすゞ

青いお空のそこぶかく、
海の小石のそのように、
夜がくるまでずんずん、
星のお星はめにみえぬ。
見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬけれどもあるんだよ。

ちつとすがれたたんぽぽの、
かわらのすきにだアまって、
春のくるまでかくれてる、
つよいその根はめにみえぬ。
見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬけれどもあるんだよ。



ひかりの子どもらしく歩む 一巡りの旅路

北国の豪雪地帯の方には申し訳ないような柔らかな日差しが降り注いでいます。一雨ごとに暖かさが増し、木々の葉の芽吹きの春のささやきやきやが聞こえてきそうです。子どもたちも一回り大きくなった身体で、変わらぬ元気で飛び回っています。想定外の延期を経て、皆さまに感謝するご協力をいただき、おゆうぎ会を実施することが叶い感謝でした。

一年から五年間のこども園生活を終えて、年長児はいよいよ卒園を迎えます。それぞれの「タイム・タンク・タイム」が心と体をゆくりと育ててくれたことでしょうか。小学校の学習指導要領の大きな柱は「生きる力を育てる」です。幼児教育において、育みたい「生きる力の基礎」として、「知識・技能の基礎」、「思考力・判断力・表現力等の基礎」、「学びに向かう力、人間性等」の三つが示されています。この中の「学びに向かう力、人間性等」に含まれる「好奇心・探究心、葛藤、折り合い、相手の気持ちへの受容」等を大切にしながら活動や行事を進めてきました。「生きる力」とは何でしょうか。人間は生きていく限り、常に問題と直面していかなくてはなりません。「生きる力」とは、問題に気付け、能力とそれを解決する能力ではないでしょうか。人生に何が起ころうとも、どんな世の中になっても、自分は絶望しないで前に向かって行ける」という自信を持たせてあげることこそ、大人が与えられる最大の財産だと思います。人生の岐路に立った時に多様な選択肢を持つ価値観は幼児期の遊びの中でこそ培われるのです。幾度も達成感や挫折を繰り返しながら、竹のようにしなやかに折れながらも「生きる力」を育てるのではなく、思いのままに折れてしまったり「レジリエンス」や「ネガティブ・ケイパビリティ」はまさにこれです。

『ひかりのこどもらしくあゆみなさい』。いつものように年長児の「卒園の歌」の歌を聞きながら、この聖句を卒園記念の聖書に書き込んでいきます。一人一人の顔を思い浮かべながら筆を運ぶこの時間は、まさに至福の時です。個々の育ちの過程にしっかりと寄り添えることができたのか。自己肯定感が育まれるような言葉掛けができたのか。発達に最も大切な「あそび」が自由な探索できる環境が整ったのか。静かに内省する時でもあり、体験環境を備えることができたことに感謝でした。光は明るく、温かく私たちに照らし、希望を与え、愛の心を育ててくれます。私たちは、すべての園児たちがキリストの光に照らされ、神様の子どもとして成長するようにと、祈りつつ保育を行っています。金子みすゞの詩にあるように、星の星やたんぽぽの根のごとく、見えなくても確かに在る神さまの大きな愛と人々の愛に満たされ、心優しいひかりの子として歩むことが出来まますように祈っております。どのような時代にあっても、一番大切なものは、いつも目に見えないのだということをお忘れず、ご支援ご協力を戴き、誠にありがとうございました。多くの足らざるところをお詫びし、心より感謝申し上げます。

園長

《遊びや生活をよりよくするために、考えを巡らせたり、考え直したりしようとする》

就学を前にするこの時期になると、遊びや生活をよりよくするためにどうすればいいかをじっくりと考えたり、友だちの意見を聞きながら考え直したりするようになってきます。そこで、この時期のねらいを「遊びや生活をよりよくするために考えを巡らせたり、考え直したりしようとする」としています。

「めざす子ども像」のうち、環境の側面から述べたものが「身近な環境に心を動かし、かかわりを深めようとする子ども」です。私たちは、まずは身近な環境が**おもしろいな、不思議だな**、と心を動かして欲しいと願っています。その延長で、**どうなっているんだらう、試してみよう**、など好奇心を働かせながら、関わりを深めて欲しいと思っています。つまり、自分を取り巻く環境がおもしろいな、大好きなと言う気持ちを育てて欲しいと願っているのです。この周りの環境に対する関心や愛着が今後、自分を取り巻く環境に対して、自分のこととして関心を持って関わり、行動していく原動力になることを願っています。

松本信吾：編著(広島大学附属幼稚園)



めいろこどもえん 3月園だより

めいろこどもえん 3月園だより

3月園だより



Vertical decorative text on the left side of the page.

Vertical decorative text on the right side of the page.